GERD LEONHARD

Futurist, Humanist & Author – CEO of The Future Agency

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Business
- Communications
- Future
- Information
- Social Media

Gerd Leonhardは、5冊の著名な未来派で著述家で、非常に影響力のある基調講演者Think-Tankのリーダー兼顧問、そして2011年後半からGreenFuturists.comの創設者です GerdはFundaçãoDom Cabralブラジル、サンパウロ）の客員教授も務めています。彼は影響力のある本「音楽の未来Berklee Press2005の共著者として、そして「コントロールの終わり」（2007）、「音楽2.0」（2008）の著者としてよく知られています 'Friction is Fiction'2009Lulu Publishingおよび 'The Future of Content'Kindle-only2011彼の最新の本 "From Ego to Eco"は2012年にリリースされました。
Gerdの経歴は音楽と音楽ビジネスです。 1985年に彼はバークリー大学の「クインシージョーンズ賞」を受賞し、その後プロのギター奏者、作曲家そしてプロデューサーとして働いて10年間過ごします。その後、彼はインターネットのバグを発見し、7年間、サンフランシスコに拠点を置くデジタルメディア起業家兼スタートアップインターネットCEOになりました。 2002年、Gerdはヨーロッパに戻り、FuturistKeynote SpeakerStrategic Advisorとしてキャリアを始めました。現在は世界中を旅しながら、ビジネスの未来、持続可能性、環境政策と気候変動、メディア、コンテンツとエンターテイメント、テクノロジー、マーケティング、広告、その他に関する多くの主要な会議やイベント、企業の後退、セミナー、社内研修で講演しています。ブランディング、電気通信など2011年末Gerdは、持続可能性と持続可能な資本主義、再生可能エネルギー、気候変動、地球温暖化など、最も差し迫った「環境に優しい」問題をいくつか含めるように、作業範囲を広げることにしました。

Gerdは、デジタルビジネスモデル、ネットワーク社会、持続可能なビジネスエコロジー、ソーシャルメディアとソーシャルコミュニケーションTVRadio 2.0モバイルコンテンツ、イノベーション、リーダーシップと起業家精神、消費者動向UGCピアプロダクションなどのトピックでトップのエキスパートと見なされています。 、著作権と知的財産権の問題、次世代の広告、マーケティングとブランディング、そして最近の「グリーン未来」シナリオの開発。 2006年に、ウォールストリートジャーナルはと呼びました

「世界でも有数のメディア未来派の1人」。

Gerdの基調講演、スピーチ、そしてプレゼンテーションは、彼の辛辣で挑発的でありながら刺激的で、個人的で激しい動機づけのスタイルで有名です。 2003年以来、43カ国で1300以上の契約を結んできたGerdは、20万人を超える幹部や専門家を対象としてきました。彼の多様なクライアントリストにはConsumers InternationalYoutubeNokiaThe GuardianGoogleSony-BMGTelkom IndonesiaSiemensRTLITVBBCFrance TelecomOrangeDeutsche TelekomMTNThe Financial TimesDDB / TribalDDBなどがあります。 、オグルヴィ、オムニコム、欧州委員会、その他多数。

Gerdは王立芸術協会（ロンドン）のフェローであり、世界未来協会の会員であり、ブラジルのFundaçãoDom Cabralの客員教授です。ドイツ人で、現在はスイスのバーゼルに住んでいます。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988